

九州大学

「分子システムデバイス ダ・ヴィンチコース」コース生募集要項

＜修士課程1年次入学者対象 2019年10月入コース＞

1. 分子システムデバイス ダ・ヴィンチコース

本コースは、博士課程教育リーディングプログラム「分子システムデバイスコース」において構築してきた修士課程・博士後期課程一貫型カリキュラムを定着・発展させ、設置されました。

本コースでは、五年一貫教育を通じて、次世代の日本の科学技術の核となる「分子システムデバイス科学」を担う「科学を基礎とする確かな学理」と「豊かな感性」で考え抜ける産学にわたりグローバルに活躍するリーダーの養成を目指しています。

2. 求める人材

本コースは、最先端分子系材料を基軸とする*分子システムデバイス科学の研究を通じて、新しい産業の勃興に繋がる次世代科学技術コアの形成を担うグローバルリーダーの養成を最終目的としています。

そのため、研究開発の専門性、研究に対する情熱、研究マネジメント力、イノベーションマインド、リーダーシップ及びコミュニケーション能力等、多くのスキルが求められます。

したがって、これらのスキルを確実に身に付けるため、基礎的学力はもとより、最後まで粘り強く学び続け、挫折してもあきらめず、何度も立ち上がり、考え抜く気概を持った学生を求めます。

分子システムデバイス科学とは

従来の化学系の学問領域と主にエレクトロニクス学問分野との融合により、分子機能とデバイス機能の繋がりを明確化し、分子機能のシステム化を目指し、個別の分子設計からデバイスとしてのシステム化を行い、さらには、デバイスの実社会における位置づけを明らかにしようとする学問領域のこと。

3. 出願資格

2019年4月1日に入学し、10月1日に本学の次の学府・専攻の大学院修士課程1年次に在学する者。または、2019年10月1日に本学の次の学府・専攻の大学院修士課程1年次へ入学予定の者。

工 学 府	物質創造工学専攻、材料物性工学専攻、 化学システム工学専攻、物質プロセス工学専攻 機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻
システム情報科学府	情報学専攻、情報知能工学専攻、電気電子工学専攻
理 学 府	化学専攻
システム生命科学府	システム生命科学専攻

(出願に際しての注意事項)

- ・修士課程修了後に企業に就職することを目指す学生は、コース生となることができない。
- ・本コース生として採用後、日本学術振興会（JSPS）特別研究員に応募し、採択された場合であっても本コースに引き続き在籍することを確約すること。

4. コース履修開始日 2019年10月（入コース認定日）

5. 募集人員 若干名

6. 出願書類

- ① 「分子システムデバイス ダ・ヴィンチコース」コース出願書（様式1-1）
- ② 出願理由書（様式1-2）
- ③ 推薦書（様式1-3）

※出願者の専門性を熟知している方（指導教員など）からの推薦書を提出する。
推薦書は、注釈の指示に従って記入し、厳封したものを提出すること。

- ④ 英語資格試験スコア証明書（TOEIC または TOEFL）の写し

7. 英語資格試験について

TOEIC 公開テスト（日本又は韓国で実施されるもの）、または TOEFL iBT, のいずれかを事前に受験しておくこと。

- ・スコア証明書は、顔写真付きのものとする。
- ・TOEIC 及び TOEFL のスコア証明書は、2017年8月1日以降のものとする。
- ・以下のスコアは認められない。

TOEIC IP、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP などの団体受験制度
TOEIC Speaking and Writing、TOEIC Bridge

8. 出願書類受付等

①出願書類受付（持参又は郵送）

2019年8月16日（金）午前9時から

2019年8月23日（金）午後5時まで（郵送の場合も上記の間に必着のこと）

②提出先

（持参の場合）

九州大学工学部等事務部教務課

分子システムデバイスコース担当

伊都地区：ウエスト2号館6階 627号室

（郵送の場合）

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地 W2-627 号室

九州大学工学部等事務部教務課

分子システムデバイスコース担当

※郵送の場合は、封筒の表に、「コース応募書類在中」と朱書きすること。

③注意事項

- ・ 出願書類に不備がある場合は受理できません。
- ・ 出願手続き後は、原則として記載事項の変更は認めません。
- ・ 出願時に提出された書類は返却しません。

④指導教員の本プログラムへの協力

本コース生の指導教員は、本プログラムにご協力いただく必要があります。

具体的には、プログラムにかかる会議等への出席、研究企画・情報集約演習科目、研究科目(i-active 総合試験、i-active グループリサーチプロポーザル)への出席、i-active GRP で共同研究可能な研究シーズに関する情報提供、i-active GRP に関するプレストへの参加、共同研究の実施、参画企業に対する技術相談ならびに科目選択した場合のインターンシップ先、海外研修先の選定などを行っていただく必要がありますので、出願者は、事前に必ず指導教員の了解を得ておいてください。

⑤個人情報の取扱いについて

出願時に提出された氏名、住所、その他個人情報については、「選抜審査（出願処理）」、「選抜審査実施」、「合格発表」、「履修手続」等の業務、分子システムデバイス Ⅱ・Ⅲ・Ⅳコースに関する業務を行うために利用します。

9. 選抜審査日 2019年9月11日(水)

審査方法：出願書類に基づく個別面接審査

(詳細については、出願者へ別途連絡)

10. 審査結果発表日 2019年9月12日(木)

なお、合否については、出願者各人に連絡するとともに、合格者のみ受験番号を九州大学分子システムデバイスコースのホームページに掲載します。

<http://molecular-device.kyushu-u.ac.jp/>

11. コース履修及び博士の学位

①コース履修について

現在在籍している学府・専攻に学籍を置いたまま、各学府・専攻内に設置されている「分子システムデバイス 大・ヴィンチコース」の指定の科目を履修することになります。

なお、修了要件、必修科目等については、各学府関係の教務担当係に必ず確認してください。

②博士の学位

博士の学位取得については、各学府・専攻・コースの修了要件によります。

12. 経済支援について

①RA・SRA

下記の要件に対して学生をRA及びSRAとして採用します。

修士課程：グループリサーチプロポーザルで実施する共同研究に向けた情報収集

博士後期課程：グループリサーチプロポーザルにおける共同研究の実施

②語学研修支援

修士1年次にサンノゼ州立大学で実施される語学研修の参加費用を一部支援(ただし事前の審査有)

13. 問合せ先

九州大学工学部等事務部教務課

分子システムデバイスコース担当

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 ウエスト2号館627号室

電話番号：(092)802-2911

E-Mail: office atmark molecular-device.kyushu-u.ac.jp

(atmarkは@に読みかえてください。)